

令和6年度畜産技術業績発表会開催要領

1 目 的

家畜保健衛生所及び畜産関係試験研究機関等の職員が日常業務に関連した事業、調査及び研究等について発表することにより、本県の畜産技術の向上を図るとともに、県内畜産業の発展のために広くその技術を普及することを目的とする。

なお、本発表会は第66回中国・四国ブロック家畜保健衛生所業績発表会（令和7年香川県開催）の鳥取県予選を兼ねており、家畜保健衛生所職員の発表の中から3題が代表選出される。さらに、中国・四国ブロック大会において、この3題の中から第66回全国家畜保健衛生業績発表会へ1題が選出される。

また、今年度国内で初めて発生したランピースキン病について、今後の対策のため理解を深める。

2 開催期日及び日程 令和7年2月7日（金）

開 会	午前8時45分
畜産振興局長挨拶	午前8時50分～9時
業 績 発 表	午前9時～午後0時15分 (昼休憩 午後0時15分～1時30分)
特 別 講 演	「ランピースキン病について」 午後1時30分から3時 農研機構 動物衛生研究部門 越境性家畜感染症研究領域 海外病グループ長 森岡 一樹 氏
業 績 発 表	午後3時15分～4時15分
審 査 講 評	午後4時15分～4時30分
閉 会	午後4時30分

3 開催場所

鳥取県庁講堂
(鳥取市東町1丁目220)

4 参加予定人数

畜産関係団体（各農協、農業共済組合、畜産推進機構、獣医師会）、
開業獣医師等 約30人
県関係機関（各地方農林局、農業改良普及所、試験場、家畜保健衛生所等）
約50人

5 発表演題数 17題

内訳：鳥取家畜保健衛生所	3題	畜産試験場	3題
倉吉家畜保健衛生所	8題	中小家畜試験場	1題
西部家畜保健衛生所	2題		

6 主催：鳥取県